

わかつて下さい

【詞・曲】因幡 晃

□□

貴方の愛した 人の名前は
あの夏の日と共に 忘れたでしょう
いつも言われた 二人の影には
愛がみえると

忘れたつもりでも 思い出すのは
町で貴方に似た 人を見かけると
ふりむいてしまう 悲しいけれど
そこには愛は見えない
これから淋しい秋です
ときおり手紙を書きます
涙で文字がにじんでいたなら
わかつて下さい

私の二十才の お祝いにくれた
金の指輪は 今も光っています
二人でそろえた 黄色いティーカップ
今もあるかしら これから淋しい秋です
ときおり手紙を書きます
涙で文字がにじんでいたなら
わかつて下さい
涙で文字がにじんでいたなら
わかつて下さい

わかって下さい

【詞・曲】因幡 晃



貴方の愛した 人の名前は
あの夏の日と共に
忘れたでしょう
いつも言われた 二人の影には
愛がみえると
忘れたつもりでも
思い出すのは
町で貴方に似た
人を見かけると
ふりむいてしまう
悲しいけれど
そこには愛は見えない
これから淋しい秋です
ときおり手紙を書きます
涙で文字がにじんでいたなら
わかって下さい

わかって下さい

【詞・曲】因幡 晃



私の二十才の
お祝いにくれた
金の指輪は
今も光っています
二人でそろえた
黄色いティーカップ
今もあるかしら
これから淋しい秋です
ときおり手紙を書きます
涙で文字がにじんでいたなら
わかって下さい
涙で文字がにじんでいたなら
わかって下さい